

平成25年12月24日
環境生活部
新博物館整備推進 PT

三重県総合博物館（MieMu）開館に向けたPR協力について

1 趣旨

平成26年4月19日（土）に開館する「三重県総合博物館（MieMu）」について、平成26年1月9日（木）に開館100日前を迎えることから、以降県職員による集中広報を実施したいと考えており、各部局におかれてもご協力についてどうぞよろしく申し上げます。

2 依頼内容

①MieMu 缶バッジの着用

各部局等に MieMu 缶バッジを配布しますので、可能な範囲で職員名札等への着用にご協力ください。

②名刺台紙（三重県総合博物館（MieMu））の活用

情報発信名刺に、三重県総合博物館（MieMu）の台紙が1月以降追加される予定ですので、ご活用をお願いします。

③メール署名への記載

三重県総合博物館開館を告知するためのメール署名（別紙1）のご活用をお願いします。

④各部局が実施するイベントや関係する会議等でのPR

各部局が実施するイベントや関係する会議等でのPRチラシの配布、あいさつ等におけるPRについてご協力をお願いします。

⑤知事あいさつ文への記載

各部局で作成されるあいさつ文等に、三重県総合博物館開館の告知の記載を加えていただきますようお願いいたします。（例文：別紙2）

⑥ホームページ、Twitter／Facebook

所属のホームページ及び Twitter・Facebook の所属公式アカウント上での、開館告知のほか、総合博物館ホームページへのリンク、フォロー(Twitter)などにご協力ください。

なお、次の取組については、現在実施中または調整済みとなっておりますが、引き続きご協力をお願いします。

⑦各総合庁舎、地域機関等へのポスターの配布と掲示

⑧各総合庁舎での懸垂幕の掲示

[別紙1]

メール署名（案）

+++++

〒514-8570 三重県津市広明町13

三重県〇〇〇部

〇〇〇課〇〇〇班 名前

TEL : 059-224-xxxx

FAX : 059-224-xxxx

E-mail : xxxx@pref.mie.jp

+++++

始動！三重県総合博物館（MieMu）

2014年4月19日三重県津市にOPEN！！

HP <http://www.pref.mie.lg.jp/shinhaku/hp/>

Twitter https://twitter.com/mie_pref_museum

FB <https://www.facebook.com/mie.pref.museum>

[別紙2]

知事あいさつ文（案）

【例文】

三重県では、平成26年4月19日に、三重県総合博物館（MieMu:みえむ）がいよいよ開館します。三重県総合博物館は、三重が持つ「多様性の力」を凝縮した新しいミュージアムであるとともに、県民の皆さんと「ともに考え、活動し、成長する博物館」でありたいと考え、「明日を生み出す力」をテーマとして設定しました。

皆さんにも総合博物館において三重の持つさまざまな魅力を体感していただくとともに、博物館のさまざまな活動に触れていただきたいと思います。

どうぞ、ご利用くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

1 「MieMu（みえむ）」愛称について

「MieMu」は、“Mie（三重）のMuseum（ミュージアム：博物館）”とともに“三重の夢”を表現しており、三重の素晴らしさを知ること、未来への夢を持っていただけるような博物館にしていきたいという思いが表現されていることから、公募により選定しました。

2 ロゴマークとテーマカラーについて

ロゴマークは、愛称そのものをデザイン化し、できるだけシンプルに「MieMu」が強調されるようなデザインにしています。

また、「MieMu」のイメージを、より視覚的に分かりやすく伝えようと、テーマカラーを設け、オレンジを選定しました。オレンジは、「対話が生まれる色」「人が集まる暖かな色」「三重の未来を照らす色」をイメージでき、「MieMu」のコンセプトを表す色として選定しました。



ロゴマーク

3 シンボルについて

「MieMu」のシンボルとして、また、これまでも大事に取り組んできた「みんなでつくる博物館」という理念を象徴的に表したものとして、「ミエゾウ」を取り上げました。

ミエゾウは、学名に三重の名（*Stegodon miensis*：ステゴドン ミエンシス）がつく古代のゾウで、全長7.5m、体高4mと、日本国内で発見された陸上ほ乳類では史上最大の生きものです。

「MieMu」の建設工事中に、350万年前の地層からミエゾウの足跡化石が見つかり、約350人の県民の皆さんと一緒に発掘するなど、「みんなでつくる博物館」の象徴でもあります。また、3階にある交流創造エリアでは、日本初のミエゾウ全身骨格標本を展示し、来館された方をお出迎えします。